【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成31年2月28日(2019.2.28)

【公表番号】特表2018-514015(P2018-514015A)
【公表日】平成30年5月31日(2018.5.31)
【年通号数】公開・登録公報2018-020
【出願番号】特願2017-544958(P2017-544958)
【国際特許分類】
Ｇ１６Ｂ　45/00　　(2019.01)
Ｃ１２Ｑ　 1/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　 19/26
Ｃ１２Ｑ　　1/04

【手続補正書】
【提出日】平成31年1月15日(2019.1.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
サブタイプに特有な表示を生成するための、コンピュータ実装される方法であって、
少なくとも１つの分離株の少なくとも１つの抗菌剤に対する感受性に関する情報を受信するステップと、
前記少なくとも１つの分離株のゲノムサブタイプに関する情報を受信するステップと、
ゲノムサブタイプにより組織化された前記少なくとも１つの分離株の抗菌剤に対する感受性を表す少なくとも１つの数のグラフィカルな表示を提供するステップと、
を実行するよう構成されたコンピュータプロセッサを提供するステップを有する、方法。
【請求項２】
前記少なくとも１つの分離株のゲノムサブタイプに関する情報を受信するステップは、
前記少なくとも１つの分離株のゲノムの少なくとも一部を記述するデータを受信するステップと、
シーケンシング動作から受信されたゲノムデータを基準データベースと比較するステップと、
前記比較の結果から前記少なくとも１つの分離株について合致するゲノムサブタイプを特定するステップと、
を有する、請求項１に記載のコンピュータ実装される方法。
【請求項３】
前記少なくとも１つの分離株の少なくとも１つの抗菌剤に対する感受性に関する情報を受信するステップは、前記少なくとも１つの抗菌剤を利用した前記少なくとも１つの分離株についての抗菌剤感受性試験の結果を受信するステップを有する、請求項１に記載のコンピュータ実装される方法。
【請求項４】
前記ゲノムサブタイプにより組織化された前記少なくとも１つの分離株の前記少なくとも１つの抗菌剤に対する感受性のグラフィカルな表示を提供するステップは、各行が１つのゲノムサブタイプに関連し、各列が１つの抗菌剤に関連する、マトリクス構成で、グラフィカルな表示を提供するステップを有する、請求項１に記載のコンピュータ実装される

方法。
【請求項５】
前記ゲノムサブタイプにより組織化された前記少なくとも１つの分離株の前記少なくとも１つの抗菌剤に対する感受性のグラフィカルな表示を提供するステップは、各列が１つのゲノムサブタイプに関連し、各行が１つの抗菌剤に関連する、マトリクス構成で、グラフィカルな表示を提供するステップを有する、請求項１に記載のコンピュータ実装される方法。
【請求項６】
前記ゲノムサブタイプにより組織化された前記少なくとも１つの分離株の前記少なくとも１つの抗菌剤に対する感受性のグラフィカルな表示を提供するステップは、マトリクス構成で、色付きのアイテムのグラフィカルな表示を提供するステップを有する、請求項１に記載のコンピュータ実装される方法。
【請求項７】
前記少なくとも１つの分離株の前記抗菌剤に対する感受性を表す少なくとも１つの数のグラフィカルな表示を提供するステップは、列に、数のグラフィカルな表示を提供するステップを有する、請求項１に記載のコンピュータ実装される方法。
【請求項８】
各前記数は、特定の時間フレームにおける人数で示された当該分離株ゲノムサブタイプの患者数であり、当該分離株ゲノムサブタイプについての感受性比が、色付きの又は影付きの円として表示される、請求項１に記載のコンピュータ実装される方法。
【請求項９】
各前記数は、特定の抗菌剤に対する特定のゲノムサブタイプの複数の分離株についての平均感受性である、請求項１に記載のコンピュータ実装される方法。
【請求項１０】
各前記数は、抗菌剤に対するゲノムサブタイプについての感受性対耐性比である、請求項１に記載のコンピュータ実装される方法。
【請求項１１】
サブタイプに特有な表示を生成するための方法を実行するためのコンピュータ実行可能な命令を含むコンピュータ読み取り可能な媒体であって、前記媒体は、
少なくとも１つの抗菌剤に対する少なくとも１つの分離株の感受性に関する情報を受信するためのコンピュータ実行可能な命令と、
前記少なくとも１つの分離株のゲノムサブタイプに関する情報を受信するためのコンピュータ実行可能な命令と、
ゲノムサブタイプにより組織化された前記少なくとも１つの分離株の前記少なくとも１つの抗菌剤に対する感受性を表す少なくとも１つの数のグラフィカルな表示を提供するためのコンピュータ実行可能な命令と、
を有する、媒体。
【請求項１２】
前記少なくとも１つの分離株のゲノムサブタイプに関する情報を受信するためのコンピュータ実行可能な命令は、
前記少なくとも１つの分離株のゲノムの少なくとも一部を記述するデータを受信するためのコンピュータ実行可能な命令と、
シーケンシング動作から受信されたゲノムデータを基準データベースと比較するためのコンピュータ実行可能な命令と、
前記比較の結果から前記少なくとも１つの分離株について合致するゲノムサブタイプを特定するためのコンピュータ実行可能な命令と、
を有する、請求項１１に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。
【請求項１３】
前記少なくとも１つの抗菌剤に対する少なくとも１つの分離株の感受性に関する情報を受信するためのコンピュータ実行可能な命令は、前記少なくとも１つの抗菌剤を利用した

前記少なくとも１つの分離株についての抗菌剤感受性試験の結果を受信するためのコンピュータ実行可能な命令を有する、請求項１１に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。
【請求項１４】
前記少なくとも１つの分離株の前記抗菌剤に対する感受性を表す少なくとも１つの数のグラフィカルな表示を提供するためのコンピュータ実行可能な命令は、各行が１つのゲノムサブタイプに関連し、各列が１つの抗菌剤に関連する、マトリクス構成で、グラフィカルな表示を提供するためのコンピュータ実行可能な命令を有する、請求項１１に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。
【請求項１５】
前記少なくとも１つの分離株の前記抗菌剤に対する感受性を表す少なくとも１つの数のグラフィカルな表示を提供するためのコンピュータ実行可能な命令は、各列が１つのゲノムサブタイプに関連し、各行が１つの抗菌剤に関連する、マトリクス構成で、グラフィカルな表示を提供するためのコンピュータ実行可能な命令を有する、請求項１１に記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。